

目標達成計画

作成日：平成 25 年 11 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域住民にとっての社会資源にまだ成り切れていない。	施設発信の取り組み及び、周辺の商店や、事業所と協働した取組みを行う。	仁川地域担当の地域包括支援センターにも協力を仰ぎ、勉強会等にも積極的に参加する。また運営推進会議等を通じて、自治会長様にもアドバイスを頂き、地域行事関連の参加を目指す。	12ヶ月
2	4	市町村との更なる連携をすすめる。	宝塚市の介護保険課の方、介護相談員の助言を基に、事業所発信の行動を目指す	宝塚市役所関連部署と協働し、GHで実現可能な、事を計画し、実施につなげる。	12ヶ月
3	13	介護計画と関連した記録作成が不十分である。	介護記録の質を高め、介護計画に反映できる事とする。	入居者の思いが理解し易い様に、入居者の心理状態がわかる記録用紙を作成する。また、入居者の発言にも留意し、記録に残すことによって、ケアプランの質も高めていく。	12ヶ月
4	22	日常的な外出支援の充実	入居者の思いに沿った外出支援を行う。	個々の入居者に沿った外出支援を行う。個別対応にて、心身状態に合った目的地や、内容を検討し、負担の無い中で、実行につなげる。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。